

目標達成計画

作成日: 令和3年 2月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	施設サービス計画(介護計画)の内容が身体介護を中心になっており、意欲や生きがいにつながるような内容が少ない。	施設サービス計画(介護計画)に利用者が望むことや楽しめる内容を盛り込む。	計画作成前に利用者や家族から希望や要望を聴き取り、また日々のかかわりや介護記録を参考に利用者が意欲をもって、健康的な生活を送れるような活動や参加に関する内容を施設サービス計画(介護計画)に取り入れる。	6ヶ月
2	11	毎朝夕の申し送りや業務の中で職員から意見を聴く機会は作っているが、個別に面談をする仕組みが確立されていない。	定期的に職員との個人面談の機会をつくる。	半年に1回のペースで職員との個人面談を行い、業務上での要望や悩みなどについて共有し、風通しの良い職場作りに反映させる。	6ヶ月
3	33	看取り介護ができる環境整備には努めているが、職員向けの看取り介護に関する研修の実施が少ない。	職員研修に看取り介護に関する内容を取り入れる。	これまで看取りの事例はないが、家族様・利用者様より希望が聴かれた場合に適切に対応できるように、職員研修に看取りの方法や心構えなどの内容を取り入れる。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。